



福岡市の登録無形民俗文化財である「<sup>はら</sup>祓<sup>じし</sup>い獅子行事」。夏の疫病を退散させることを主な目的として始まったとされ、現在でも市内約30箇所で行われています。担い手に子供たちが関わっているところも多く、地域コミュニティの活性化に寄与していることも評価されています。平成30年から2年をかけて、24件の行事が福岡市の文化財に登録されました。今回、文化庁の補助金を受けて、市内に伝わる獅子頭14体の修理を実施しました。修理が完了したことを記念して、関連イベントを催します。

## 展示

### おしし大集合

～家々を訪れる獅子頭～

3月15日(火)～4月3日(日) 9:30～17:30 月曜日休館  
(祝日の場合は翌平日)

【会場】体験学習室(みたいけんラボ)

獅子頭と言えば、獅子舞を思い浮かべる方も多はず。しかし、市内には“舞わない”獅子行事があります。今回、みたいけんラボに修理の完了した獅子頭、現在も行事で使用されている獅子頭が大集合します。



## 講演

無料

要事前申込み

### 家を廻る獅子のパワーに迫る

3月19日(土) 14:00～15:30

【会場】講座室1 【定員】150名 【講師】神野知恵

福岡の祓い獅子行事は、夏のはやり病を退散させる目的で始まり、疫病退散を願う人々の想いと共に拡がりを見せたものと考えられます。この2年間、私たちはコロナ禍に見舞われていますが、収束を願う気持ちは今も昔も同じではないでしょうか。本講演では、家を廻る獅子舞の代表格である伊勢大神楽をはじめ、日本各地の獅子舞行事を紹介し、福岡市の行事とも比較しながら、獅子頭と行事に込められた祈りや願いについて紹介します。

## 子供向けワークショップ

無料

要事前申込み

### はらってまわる博物館

～お獅子パワーで疫病退散!～

3月19日(土) 10:00～11:30

【会場】講座室1 【定員】小学生10名(兄弟児の同伴可)

講師と共に祓い獅子行事の担い手として博物館の中を祓って回ります。みんなで、「無病息災、商売繁盛」を願いましょう!



## 講師

### 神野知恵

国立民族学博物館  
特任助教・人文知コミュニケーター

2016年、東京芸術大学音楽研究科で博士(音楽学)を取得。現在の研究テーマは、日本と韓国の專業芸能集団の比較。特に、西日本で現在も旅を続ける伊勢大神楽の研究を行なっている。2018年より国立民族学博物館機関研究員、2021年2月より現職。



## お申込方法

### 往復はがきでの申込み

往信面に、①～⑤の全ての項目をご記入ください。

- ①ご希望のイベント(ワークショップ、講演)
- ②お申込者氏名
- ③年齢(小中高生は学年)
- ④お申込者の住所
- ⑤お電話番号

※2名以上の場合には全員分の氏名を記入してください。

### 応募フォームでの申込み



QRを読み取り、必要事項をご記入の上  
お申し込みください。

8108620 住信 福岡市文化財活用課 獅子頭イベント係	※何も記入しないでください	□□□□□□ 返信 お申込み者氏名	お申込み者住所
往信用オモテ	返信用ウラ	返信用オモテ	往信用ウラ

①ご希望のイベント  
②お申込者氏名  
③年齢(小中高生は学年)  
④お申込者の住所  
⑤お電話番号  
(当日連絡のつく番号)

【申込先】〒810-8620 福岡市文化財活用課獅子頭イベント係

【申込期間】2022年2月9日(水)～3月9日(水)※必着

※ご応募いただいたお客様の個人情報は、適切に管理し、目的外には使用しません。イベント後、会場にて新型コロナウイルス感染症への感染が疑われる事象が発生した際に、必要に応じて保健所、自治体等の公的機関へご来場の方の情報を開示する場合があります。

## 新型コロナウイルス感染拡大防止の対応について

新型コロナウイルス感染症の発生状況や、荒天などの影響によりイベントを中止する場合があります。最新の開催情報は福岡市の文化財ホームページなどでお知らせいたします。会場では、原則マスクを着用し、咳エチケット、手指の消毒など感染防止にご協力ください。

|主催| 福岡市文化財活性化実行委員会 |共催| 福岡市博物館

|お問合せ| 福岡市経済観光文化局文化財活用部文化財活用課 TEL 092-711-4862 FAX 092-733-5537

|福岡市の文化財 HP| <https://bunkazai.city.fukuoka.lg.jp>



福岡市の文化財 HP